

随意契約理由書

1 業 務 名	2021年度広域シミュレータ運用業務
2 業 者 名	阪神高速技研株式会社
3	
<p>本業務は、広域シミュレータを用いて、一般街路を含めた近畿圏の広域ネットワークを対象とした交通施策の交通影響評価を行う業務であり、多様な施策の検討に際して都度迅速かつ効率的に実施するためには、阪神高速道路の交通影響や関係一般街路の固有の交通状況に精通した上で、当社の意図を的確かつ迅速に反映し、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図れることが必要である。</p> <p>阪神高速技研（株）は、当社の経営戦略、方針に基づき、当社のグループ会社として、当社と一体となって業務を実施するために設立された会社であり、これまで当社における一般街路を含めた交通量調査業務や交通分析に関する各種業務を実施しており、阪神高速道路の交通影響や関係一般街路の固有の交通状況を熟知しているばかりでなく、共通の経営目的をもって業務を行い、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図っている。</p> <p>よって、阪神高速技研（株）は、他者よりも本業務を適切、かつ、効率的に実施できるものと考えられるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定により随意契約とする。</p>	
阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定による。	